

千葉県立薬園台高等学校



図書室&図書委員会活動紹介



千葉県立薬園台高校の図書委員会は全学年で50人ほどいる人気の委員会。
総務系の11人が毎週水曜日に集まり、今後の活動計画などを話し合っているそうです。
そんな総務系のメンバーにインタビューしました！



図書委員になった理由はなんですか？



- 前年度もやっていたので。
- 純粋に本が好きだから！全校に本の魅力を伝えたいです。
- 委員会を決めるときにメンバーに余裕があったので。普段は本を読まないけど、この機会にやってみようと思いました。
- 大変そうなイメージはなかったのですが、実際やってみたら大変でした！でも今はやりがいを感じています。
- 中学生の時から図書委員で、やりがいがあったから。
- 本が好きだから、本に近づける委員会を選びました。



委員会活動で楽しかったこと、嬉しかったことは何ですか？



- 夏休みに書店にいった選書をしたことです！
予算は10万円なのに23万円分も選んでしまいました。
委員それぞれ、「これだけはとっておいて！」という本があり、最終的に選ぶのが大変でした。
- 市立図書館へ行って、普段は見られない書庫見学ができたのも楽しかったです。





学校司書の先生はいかがですか？



活動を通して生徒と意見交換をしたり、生徒とつながっていくことが楽しいです。最初は受け身で活動していた生徒も、徐々に意見を言えるようになり、嬉しく思います。



委員会活動で大変なことはありますか？



- 思っていたよりも仕事が多く、課題も出るので大変です。より快適に活動できるように、話し合いをしています。
- 去年と比べて今年は活動が活発になり、仕事の内容も違うため、戸惑いや不安もありましたが、いい経験になっていると思います。
- 大変ですが、いろいろと取り組む中で来館者が増えるなど、実感できる部分もあり、やりがいを感じています。



委員会活動で今後やってみたいことはありますか？



- 今、「図書館報」を作成していて、普段話したことのない先生におすすめの本をインタビューしました。担当科目以外の分野の本を紹介してもらい、知らなかった一面を知ることができたので面白かったです。
- 図書室に普段来ない人にも来てもらえるように、図書室を使った参加型のゲームを企画中です！
請求記号ラベルを使用したゲームを考えています。



図書室を盛り上げるためにいろいろ工夫しているのですね！
図書室を使ったゲームはぜひ参加してみたいです。





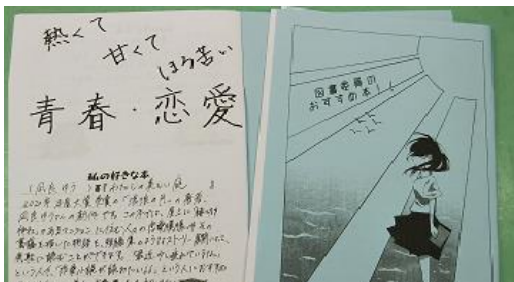
最近読んで面白かった本や、好きな本のジャンルは何ですか？



- 川上弘美の本をよく読んでいます。青春小説よりも男女の恋愛を描いた大人っぽい小説が好きです。
- 活字が大好きなので何でも読みます。最近では司馬遼太郎の『竜馬がゆく』を一気読みしました。
- 三浦しをんの『月魚』。中学生の時に一度読んでからずっと気になっていて、最近になってやっと読むことができました。とても好きな小説です。
- 東野圭吾など、ミステリーや推理小説が好きです。
- ファンタジーが大好き。『ハリー・ポッター』シリーズは本が好きになるきっかけになった本で、人生の一部です。



好きな本について語るのはとても楽しいですね！
皆さんの熱い想いが伝わってきました！！



「図書委員のおすすめ本！！」は図書委員の皆さんが「わたしの好きな本」というテーマで本の紹介をしています。
作成するにあたり、工夫したことはありますか？



- もともと冊子にする予定はなく、模造紙に貼って壁に掲示していました。冊子にする時に、表紙や見出しの作成、ジャンル分けをしました。



「心ほっこり♡感動小説」、「心躍るファンタジー」、「人生のエッセンス」など、ワクワクするジャンルに分けられていて、とても素敵な冊子だと思います。最近の本だけでなく、長年読み継がれている本も紹介されています。学校の皆さんに知ってもらえると良いですね。

薬園台高校図書館のキャラクター
「ヤクパラ君」





学校の皆さんに伝えたいことはありますか？



- 本を読むことは無駄ではないと思います。想像力や表現力を高めることが出来るのが本の強みだと思います。
- 休校中に自分で小説を書きましたが、語彙力の足りなさに気づき、本を読むことでとても勉強になりました。



図書委員の皆さんがとても熱心に活動している様子が伝わってきました。学校司書の先生は、委員会活動で工夫していることなどはありますか？



生徒の専門性を高めたいと思っており、生徒にはいろいろなことを経験してもらいたいです。図書館は「楽しいところ」なので、委員会活動も楽しんでもらいたいです。週1回、必ず当番を入れているのは、本棚もきれいに片付くし、「こんな本があったんだ」という発見をしてほしいからです。本との出会いや委員会活動を通して、何か一つでも「これは」というのを身に付けてもらいたいです。

薬園台高校図書室では、本のリクエストや昇降口で本の受取・返却ができるデリバリーを行っているそうです。

リクエストがあった本は購入したり、県内の高校や市立図書館、県立図書館を通して借りることもできます。コロナ禍の影響もあり、今は貸出冊数を無制限にしているとのこと。そんな薬園台高校図書室の中をご紹介します！





新着図書コーナー
季節の飾り付けがきれいですね！



図書室の自慢は「居心地の良さ」とのこと！ソファでゆったりくつろいで、本を読みそうですね。



📖📖 薬園台高校の2020 上半期貸出ベスト 📖📖

- 1位：『線は、僕を描く』砥上裕将著
- 1位：『流浪の月』凧良ゆう著
- 3位：『崩れる脳を抱きしめて』知念実希人著
- 3位：『ライオンのおやつ』小川糸著
- 3位：『むかしむかしあるところに、死体がありました。』青柳碧人著
- 3位：『ツバキ文具店』小川糸著
- 7位：『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』レイティみかこ著
- 7位：『クスノキの番人』東野圭吾著
- 9位：『風が強く吹いている』三浦しをん著
- 9位：『か「」く「」し「」ご「」と「』住野よる著

薬園台高校図書委員の皆さん、取材へのご協力ありがとうございました。